

主テーマ **今日の課題明日への建設**

46年度
会費納入
をしよう

本年度事業
計画実施
大綱

リーダー養成と海外派遣

本年度は、組織内で充実した活動が展開された。二〇二六大会後の組織的発展の基盤づくりを最大目標としている。具体的施策として

- ①支部と支部との連携に支那本部との一体化を図るために、み
- ②本部と支部との連携に支那本部の執行部の充実(中国組織委員会)の動

紙の定期刊行を東京と、友愛の日、歳末杯に合点謁見、会員増加運動等の国統、運動の効果の実をあげている。

- ③本部体制を確立して、本部
- ④支部リーダーの研修を修了した支那リタールを育成するなどの地域指導研修会を全ブロック開催

を計画中である。また、今後の活動の提議と実行に際しては、活動の推進を促すことを、必要とする。また、なでの活動費を捻出する。

- ⑤支部活動報告書提出
- ⑥本部の提出、金銭収の徹底
- ⑦担務活動、基本的事項を二つで達成し行へ。

本部の提出、金銭収の徹底と担務活動、基本的事項を二つで達成し行へ。

- ⑧パンフレット及販物のしわ寄せ
- ⑨活動を紹介するフリードなどの資料を整備させる。

新執行部選出される

第一回 常任幹事会開催

さる五月十九日(水)午後八時より、新年度第一回常任幹事会が、着けた土屋寿男常任幹事を議長に開催された。

議題に先立ち、全国大会後、初つの常任幹事会であり、また新体制で船出したばかりのため、新幹の長田正太郎常任幹事より、

力強い決意あふくがあり、夢
議入は、○第18回全園大空盆
定項の取扱いにいて、○第
和十六年執行部員の選任に
て○昭和四十四年度上半期
業の取り組にいて○新塾生
研会会にいて○本全全備海旅

事は以上の役員報酬を
活動に対する情熱を打
活して行なう事を期す
べきでない。

目録等に意図しているが、活動
の評価、反省がなされているか。これらによって活動にあてなければならない。スル、海に渡った様な活動は
深山である。先の例の上にアラ
バ、運動は個性性で。

失の苦勞、努力の糧を著目ら

進つて昭和四十四年度、青
年の船」について昭和四十五年
度世界青少年交流財源派遣につい
ての受審書、結末大会の報告書に
ついての受審書、結末大会の報告
その他であった。

金庫に二十歳以上の若者がおそそ三千万にわたって、身の人だ組織に四百万人の者が目になて行つてしまふと感ぜず、何とて立、自分の鍛え、今がりのたて、青年の答へ、その友達が必死としてゐる、激動する時代にあつて、友と、次代を築き、並としいる本物が、社会通しをきを進めたいが、何能なるシステムである。諸事業、研修、講習、研究等

は自らの頭で考え、自ら動く主体である。その時、未来が二つの手によって開けて来る事を見る事ができるだろう。

~~~~~◆~~~~~

①については、別提議通り分托を新任期満了後に不許することとした。②については、別提議通り決定された。③については、イ

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 執行部       | <p>関東 11月22日(月)・27日(土)<br/>         銚子 千葉橋本熊谷川崎横浜<br/>         東京 12月1日(土)・4日(土)<br/>         城北 城西・城東・中央<br/>         主旨 友愛思想の普及及び地方文化の向ふ社会教育の振興に寄与することとに青年の自主判断力養成する<br/>         テーマ 今日の日曜明日の建設<br/>         費用 講師・会場本部負担<br/>         第八次友愛普及月間<br/>         期首 12月1日(月)30日<br/>         主旨 月間内に八人名譽獲得を図りながらこの期待に友愛の心を燃点を点せ活動展示会などの支部行事を集中的に開催し友愛の普及に努め組織の拡充を図る<br/>         期首 12月1日・26日</p> |
| 体育部長 谷 誠人 | <p>主旨 希望運動の奨励と地域募金「バザー・チャリティ」イショウなを開催し相相親睦活動の精神を振興する<br/>         友愛オーストリ便当<br/>         期首 3月中旬下旬(日)日間<br/>         主旨 スキー教室を通してオーストリの親睦団体(JTB)との親交を深めると同時に会員の親睦感を養うこと<br/>         費用 28万円以内(小使を除く二切の費用)<br/>         第八次友愛東部シテ使節団<br/>         期首 3月中旬下旬(日)日間<br/>         訪問団 マレーヤ、シンガポル、ハルア、香港、台湾、沖縄、東東アジヤ青年との友好深めアジヤの平和に寄与する<br/>         費用 25万円以内(小使を除く切の費用)</p>                          |

[illegible]

|        |       |       |       |
|--------|-------|-------|-------|
| 情報宣傳部長 | 中 恭一  | 特別委員會 | 中 祥子  |
| 次長     | 坂本 美洋 | 政策委員會 | 長田 圭郎 |
| 國際部長   | 越川 隆  | 組織委員長 | 渡部 文雄 |
| 次長     | 作本 和男 | 統制委員長 | 添野 元晴 |
| 理論委員長  | 永田 清成 |       |       |
| 渡部 文雄  |       |       |       |
| 岡本 省三  |       |       |       |
| 次長     |       |       |       |
| 組織部長   |       |       |       |

を設け、ゴールドプランを実施して育成に当っている。そして常に青少年の実体を把握し、その方向性に便宜を図り、其の青少年育成を行っている。◆今回の構想は、十年くらい前より、本会の先達達も声を大にして叫んできてお

|        |       |          |
|--------|-------|----------|
| 文化部長   | 山本 正晴 | 中村 博彦    |
| 地方對策部長 | 卯月 研造 | 飯塚往太郎    |
| 農林部長   | 萩原 要二 | 卯月 研造    |
| 婦人對策部長 | 丸谷 幹夫 | 友藏山莊建設部長 |
| 次長     | 山本 洋子 | 友藏建設局長   |
| 學生對策部長 | 工藤美知尋 | 青藤 突     |
| 次長     | 市川 敏  | 大谷仁子     |

り、當時は、青少年各庁が（現在でも）十一の關係窓口に分かれており、青少年行政を総合的にかつ長期的な計画をもつて、その事務処理をする建設省を作つて、予算編成に方向かうといふものであった。その後、総理が本部長となつて、青少年対策本部各庁

東京の全フットボール四十六カ所にわたって開催し、組織面にも兼って運営することとした。口、地盤指導者養成研修会、大会決定の最低五所開催を下に基盤に据かるとして、ハ、中央指導者講習会を、常務会の参加を求め、

ついでに、友愛アストリア使節団、第二次友愛楽隊、アジア使節団、第廿次友愛楽隊、

第二万回O・J・A・B大会の派遣を予定して取り組むこととした。⑤にしては、全日本に於ける、

より応募してきた数千人の参加望者より、七名の団員候補者を

能は未だ未だ發揮されていない。

◆本会も文部省の社会教育団体として指定されているが、なう場合仲々困難を感じている一つものを行なう時、最似三、四の窓口を通さなければ実行出来是非柔軟な

るとともに、本年は、会長訪問を「ワグラム」に力するよう努力することを、二、組織委員会が次回総幹事会までに内容を検討し出すこととした。④については、本会初めの催しで、新執行部教育指導を重点に行なうものとして、

① 十八名の慶大、聖府の方へ推薦したものを承認した。②については、六月二十日（土）北九州総幹事会、六月十三日（日）行橋総幹事会に

い事を痛感している。また苦勞して組織等の青少年の実体を掌握しようと努力しているが公的な機関として青少年問題研究所を設置し、青少年の実態を常に正確に把握し、施設、指導者、団体活動の

の、大正五、六日(土、日)に行なわれることになっており、オリンピック青少年総合センターにおいて開催することとした。その部幹を派遣することとした。

である。◆与野党の議員諸兄が、それに動き始めたことは特筆され

## 新役員に期待する

てゐる。一つの預言では無くして、一人一人自覺に模した活動によつてこそ新制が望み得ている運動が進められるのである。

(三)

活動政策は向上といっても地方の活しな。立

五歳の総  
るが、その  
である。  
究めぬまま

(四) われわれらの足で立つてゐる。現役員はこれを見守りてくださっている。掛け、「日々何をしたか」と思ひ巡らされ先人の足跡を思ひ起こす必要があり、暗中摸索と試行錯誤の連続であつた。

## 主張

きた。新体制の下にスタートしたが、その方針が充分浸透していない面があるが、これも早い時期に全組織におよぶ努力を、早急に進めなければならな

特に、その執行に當る全團の幹事、常任幹事、執行部、特別委員會の役員によつてその任が果されなければならぬ。その意味で本部役員の任務は重要といわなければならぬ。

役員は全国の華子にじめとする本部の役員であり、その活動いかんによって運動の盛り上がりも変ってくる。今まで、このような責任の無い型の役員になり勝てずあり、はなはだしい時は自ら役目を忘れてしまつてゐた。た面が無きにしてもあらうな事、新体制の発足にあつた又華子にじめは、役員を

ねばならない点である。まさに、本会活動の中核として運動を盛り上げ、発





連帯意識を学んで

出発まで

代々木の元オリンピック選手

からは「日本の代表として

船内活動

\_\_\_\_\_



ソシ市へとバ

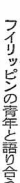
将来のことを考えていこう。

て、熱心に語りだ

「賛成している」と日本に  
が大きいかった。

日本人が戦死した南シ  
族の団員四十三名をば

100

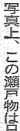


2

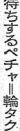
ていた。人種問題も発展の

日本からの海外協力隊と語り合った。技術的援助

スコミの未発達などで地味



日本人の指導に



11

である。飲料、工業用水、  
シアからジュホール水道

ある。したがって、

を向けて構えてあった。写

企業はそのなかに四十二社  
この地区は原料を無税で輸

9



10



1

千栗原の金井宗賢、瀬沼知久ら  
【鍾文彦】去る月九日、鐘文彦は  
会館を離れ、支部が誕生し、鐘  
文彦が中心となり以前より組織化  
が進められていた。この夜、  
野田博一、宮内誠、辻谷真実子  
が中核となつて支部設置を手がけ  
てきた。  
鍾氏は、東京から急行電車で  
二時間程度で最近平津の人口横  
開かれた。宮内誠等の行為で進ん  
で来た。

徹夜で活動を見られたことがな  
った。こうした状態が今後とも  
会館に波及するのを防ぐため、  
青年の陣頭に立ち、青年の相互  
連絡網、郷土の縦横をつなぎあ  
う人を養成して行くことを目的  
とする活動を開始したのである。

結成大会は市内の公正市民館で  
開かれた。

## 郷土の発展に息吹きを

ぬれ、まず結成の気運が盛り上つてから結成大会までの準備経過について報告された。次いで結成大会宣言文が朗読された。続いて結成委員会として本部より渡部文雄常任幹事（組織部長）が出席し「昨年の南陽総支部に次いで結成は千葉県民友愛の結盟する基礎が出来たことを意味するもので、今後は千葉・南房総などの県内の各支部と相提携しての愛国活動を期待した

那覇支部新旧交代をはかる

【札幌通信】那覇朝日支社より、崎山喜三氏にて五月十五日神社支部設立を以て、第五回定期総会に於て之をとりおいて第四回定期大会を開催し、新役員の新定・運動方針を決定した。

例年、同大会は支社本部總會を開き代表を送つたのであるが今回は全国大会決定を考へるに際して年間事業計画を組みいろいろで總會が開催された。

友愛の会歌謡、会綱朗読のあと、あいさつ、た。崎山支社長は「昨年とは特選平良受賞が誕生が停滯がになつたことが副文

議事についた。義に新築市署を通じ、活動方針・予算案、規約改正案、役員選挙を次に行なうた。

特に役員改選においては、八人の新人を用ひ、これまでの組織を改正し事務局と事業部熱心とを区別し、事業部長は臨時理事長と申すとするオル幹制をし執行体制の強を固り、これからの支社が欠けら場合の責任の所在が不明確であり活動を

常士復興期であるので現況を十分つめ、健全な青少年消費を策々と養ひ、豊かに沖縄をつくく力の限りをつく希望へ続く復帰の機運奮ん込めて、緒に迎ふ」と力強くあいつ、午後一時に閉会した。

△支部役員▽  
支部長　崎山　喜三  
副委員長　新屋　正男  
事務局長  
書記長　長嶺美穂子

ハイキングなどで盛り上げ

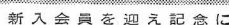
【新潟県】新潟支部（全部長：松原栄一君）では、さる五月九日（日）三沢出席会でハイキングを実施した。参加者は千数人と少人数であったが、久々振りの野外活動で一同のびのびとした一日を送る事が出来た。

昨日までの異常低気圧、悪天候がウケのよさに快復し、絶好のハイキング日和となった。内容はタン・スウィングのほかに十分間スグェツチ（一三位まで表彰）話し合い

## 徳島県支部連合会

募集人員 三十名(倉倉の方で定員に次の差控切ります)  
参加費 一,〇〇〇円  
※往復の交通は自己負担(ゆめなは県道で用意)  
以上より、友愛同潤会を開催いたしますので御案内申し上げます。なお 申込めは本部三(九四二)二〇二番にて受付いたします。  
宿泊料(無料)は、県道にて用意いたします。

新緑の狭山湖で

[illegible]

和四十五年度最終  
然と生活の

- 5/1 昭和四十四年度最終  
常任幹事會(於楠橋ツツジ)  
2 第八回(於新大谷公園)會式  
    (後時)於新大谷公園山莊  
3 第九回(於友愛山莊)  
4 第十回(於新大谷公園)會式  
7 早稲田會(前六時)於  
    谷中舊土。友愛館(午後  
    一時)於鳩山邸新館)
  - 9 第十回(於新大谷公園)  
    鐵子部總合成式
  - 11 新近運動協會(於觀勞會  
    (後六時)於鳩山邸新館)
  - 12 友愛ツツジ(正於  
    東京江ノ子本丸)
  - 28 青年閑居(係団体誌試會  
    (前時)於「うん」ビック  
    綜合セウ(友愛會)  
    結合セウ(友愛會)  
15 派遣者著試驗(二十日  
    於砂防會館)
  - 17 新近運動協會(第四回  
    町會館)附
- 然(一)治癒の場を告げにす  
る運動部(會)二時 於  
市政會館  
社団法人 青少年育成國民  
會議第四回總會(即時半  
於虎の門「其濟會館」)  
昭和四十六年度第一回常  
任幹事會(後八時 於鳩山  
邸新館)

21 新近運動協會(議員會  
    (後一時)於虎の門「其濟  
    會館」)  
昭和四十六年度第一回執  
行部會議(後七時 於本部  
事務所)

31 昭和四十六年度第一回中  
央青少年連合體聯絡委員會  
    (前時)於(町會館)  
中青連青少年閑居団体閑  
居著道連會(後五時半  
於町會館)附

**専有 ゴールドレーン**  
夏オープン



株式会社 セントラル  
特別会員限定募集中！  
お問合せは (831) 5546 (832) 0408番  
国電(常盤線)地下鉄(千代田線)

|      |       |                                         |
|------|-------|-----------------------------------------|
| 營業品目 | 機械部   | 電子計算機・電子複写機・<br>タイムレコーダー・ベ<br>ルタイマー     |
|      | 化成部品部 | ビニール・プラスチック<br>・ポリエチレン製品の<br>製造及加工      |
|      | 紙業部   | 紙袋・包装紙印刷・洋紙<br>特殊紙・その他・紙工品              |
|      | 自動車部  | ホンダN360・ホンダ<br>輪車・自動車修理部                |
|      | 特販部   | コピー紙(電子・ジア<br>ゾー・ゼロックス) 模倣<br>液・トナー・複写真 |

 ニッセイ株式会社  
東京都千代田区外神田4丁目5番4号  
電話 東京 (03) 253-7581 (代)

総合警備・各種建築内外清掃  
ボイラー・電気保守管理業

指定 北海道教育委員会・札幌市教育委員会・室蘭市教育委員会  
株式会社 日本製鋼所

東洋実業株式会社

代表取締役 吉川 榮二  
副社長 向田 忠一

本社 札幌市南1条西2丁目  
(動銀ビル8階)  
電話代表251-2211 内線219  
261-9520・9521 夜間直通25-2217  
営業所 札幌、東京、名古屋、大阪、福岡

中  
嶋  
組

取締役社長 中嶋信行

東京都世田谷区中町四一七一二三  
電話(七〇二)一一三一四番